

B & G 体育館が生まれ変わりました

▶空調設備などが新たに整備されたB & G 海洋センター体育館。更なる利活用が期待されます。



式典にはB & G財団の菅原悟志理事長も出席。「しっかり活用してほしい」と期待を寄せられました。また、陸上教室で田中監督は早く走ることとして、小学生にはもも上げやスキップなどで足のつき方や腕の振り方を指導。中学生には体の使い方や足の運び方、他の選手の動きをよく見たり練習の動きの意味をよく理解して取り組むなど、2時間以上にわたり熱心に指導していただきました。空調設備は4月から使用開始の予定です。(表紙関連)



▲陸上教室講師の田中監督は陸上十種競技の元アジア王者で日本選手権も5連覇を記録。子どもたちに走り高跳びを披露されました

文化財を守れ!

国指定の重要文化財「木造阿弥陀如来坐像」のある日見の西長寺で1月26日、消防訓練が行われました。訓練には地域住民をはじめ消防署員、消防団員ら約80人が訓練に参加。被害を最小限に留めるためのバケツリレーや初期消火訓練などに真剣に取り組みました。



消防団と消防署による放水訓練①と地域住民によるバケツリレーの様子②



年に3回、定住促進協議会で開催している「島時々半島ツアー」がこの1月に16回目、5周年を迎えました。周防大島に移住を検討している方が参加するこのツアー。参加希望者には参加申し込みの段階から「おもてなしは致しません」とお伝えしています。移住した後の生活をリアルに描くことができるよう、島暮らしのメリットだけでなくデメリットも隠さずにお伝えしよう、島暮らしのメリットだけではないのです。例えば、島の医療のお話をお医者さんに聞いたり、島生活に向けたマネーセミナーや海掃除、みかん鍋を囲みながら移住の先輩や地元の方々との交流をしたりと、個人で周防大島へ来られてもなかなか経験できないような濃い内容となっています。

お正月明けの寒く忙しいシーズンにも関わらず、今回は東京、大阪、広島などから、30代、40代の方々10名がお越しくださいました。年齢が

地域おこし協力隊員 山崎千寿の

しましまタイムズ

SHIMASHIMA TIMES

25

周防大島町定住促進協議会
☎0820 (74) 1007



▲瀬戸内ジャムズガーデンで記念撮影

近いせいかすぐに打ち解け、参加された方からの「同じ志を持った人たちが、普段自分の周りではできない話ができることが嬉しい」との言葉が印象的でした。

私自身も3年前の1月のツアーに移住希望者として参加させてもらっており、あの時の希望と不安の入り交じった気持ちをいつまでも忘れないように、今後も関わらせて頂きたいと思っています。

さて、次回の海そうじは3月28日(水)午後3時から三浦西の浜にて、その次は4月14日(土)午後3時から逗子ヶ浜海水浴場で行います。こちらは筏八幡宮で開催されるアースデイ周防大島を楽しんでからのご参加をお待ちしております。

【P6 ちよび塩クイズ答え：⑤しょうゆ (20%) ③食塩 (16%) ⑥みそ (9%) ④めん (5%) ①漬物 (4%) ②パン (4%)】漬物の順位が意外に低くパンと同じです。調味料を控えることが減塩の近道です。